



2012年4月18日

## ～ 愛知県碧南市に直営農場『セブンファーム東海』を開設～ 東海エリア初の「環境循環型農業」を展開

セブン&アイ・ホールディングス傘下の総合スーパー、株式会社イトーヨーカ堂（東京都千代田区、代表取締役社長 兼 最高執行責任者（COO）：亀井 淳、以下「当社」）は、このたび、農業事業の子会社『セブンファーム東海』を愛知県碧南市に設立し、当地にて、当社初となる東海エリアでの「環境循環型農業」を開始いたします。

当社が取り組んでいる「環境循環型農業」とは、イトーヨーカドー店舗から排出される食品残さ（生ごみ）を堆肥の資源として再利用し、当社が運営する専用農場に導入、そこで栽培～収穫された農産物を食品残さが排出された店舗等で販売するものです。今般の愛知県碧南市での展開は、千葉県富里市、茨城県筑西市、埼玉県深谷市、神奈川県横須賀市、北海道東上川郡に続き、全国6ヶ所目となります。

『セブンファーム東海』は、当社の農業事業における中核会社「株式会社セブンファーム」（イトーヨーカ堂 100%子会社）と、法人拠点となる愛知県碧南市の生産者、農産物の集荷や出荷、清算業務等を担当する「名古屋カネ井青果株式会社」の3者による共同出資で設立される農業事業会社です。上記の生産者が所有する約2ヘクタールの耕作地でにんじんや玉ねぎ、さつまいも、とうもろこし等の露地野菜を中心に栽培し、収穫した農産物のほぼ全量を愛知県内のイトーヨーカドー全6店舗に出荷して販売いたします。

< 食品残さ排出3店舗と農場の位置 >



< 「セブンファーム東海」農場予定地 >



### 『セブンファーム東海』法人概要

- 商号 : 株式会社セブンファーム東海
- 所在地 : 愛知県碧南市錦町2丁目5番地
- 設立日 : 2012年4月11日（水）
- 代表者 : 代表取締役 恵本芳尚（えもと よしのぶ）  
（兼 イトーヨーカ堂 青果部シニアマネージャー、セブンファーム 取締役）
- 出資構成 : セブンファーム 85%  
地元生産者 10%  
名古屋カネ井青果 5%
- 各社役割 : イトーヨーカ堂 農産物の販売  
地元生産者 農産物の生産  
名古屋カネ井青果 農産物の集荷 / 出荷、清算業務

## 当社が展開する「環境循環型農業」について



### 『セブンファーム東海』の生産活動について

- 農場名称 : セブンファーム東海
- 所在地 : 愛知県碧南市錦町2丁目5番地
- 農場面積 : 約2ヘクタール
- 栽培品目 : にんじん、玉ねぎ、さつまいも、とうもろこし等の露地野菜
- 収穫量 : 約100トン（\*初年度1年間）
- 堆肥化 : 安城店等の3店舗から食品残さ（食品ごみ）を回収し、名古屋市内のリサイクル施設にて堆肥化
- 販売店舗 : 愛知県内の全6店舗で販売予定
- スケジュール : 本年6月より、玉ねぎの販売開始  
8月下旬より、にんじんの種まき開始 11月収穫、販売予定

当社は2008年8月、企業の社会的責任（CSR）活動の一環として、食品リサイクルの向上と地域農業の活性化を目的に、セブン&アイグループ初となる農業生産法人「セブンファーム富里」（千葉県富里市）を設立し、「環境循環型農業」を小売業で初めて開始いたしました。その後、農場面積や栽培品目、収穫量等を拡大し、設立2年目以降に事業の黒字化を達成しております。

また、全国各地における農業法人の新規設立や事業拡大、食品リサイクル網の整備等を一元管理する中核会社「株式会社セブンファーム」を2010年5月に立ち上げ、全国10ヶ所への事業拡大を決定いたしました。中核会社の傘下法人として、現在までに富里の他、「セブンファームつくば」（茨城県筑西市、2010年9月設立、\*事業会社）、「同 三浦」（神奈川県横須賀市、2010年10月設立、\*事業会社）、「同 深谷」（埼玉県深谷市、2010年11月設立、\*農業生産法人）、「同 北海道」（北海道東上川郡、2012年1月設立、\*事業会社）の5ヶ所で「環境循環型農業」を展開しております。

農業従事者の高齢化や耕作放棄地の増加、農地法の改正等、日本の農業を取り巻く環境は大きな転換期を迎えております。セブンファームは“日本の農業のお手伝い”という基本理念のもと、各地域ごとに最適な法人形態（農業生産法人もしくは事業会社）を設立し、持続可能な地域農業への貢献を図ります。

以上